

番組審議会議事録

開催年月日：平成24年7月20日(金) 16時00分～17時00分

開催場所：ハミルトンホテル上総

委員の出席 委員総数 7名

出席委員数 5名

出席者の氏名： 藤浪陽四郎（委員長）、早川令子（副委員長）、
平野 満、磯貝弘一、村重正明

欠席委員の氏名： 渡辺知尚、山口貴史

放送事業者側出席者： 石村比呂美、池田和隆、兼平健一

1. 議 題

新コーナー「大庭照子の“花盛り 歌のアルバム”」、7月5日放送分の内容について

2. 審議内容（抜粋）

（早川 副委員長）

私自身、君津市内の小中学校でスクールコンサートを行っていた際、「小さな木の実」を弾く機会が多かったので、とても懐かしく感じました。時間は短いですが、1つの曲をテーマにした話でとても印象に残るので、今後、どんな曲が紹介されるか楽しみです。

若い世代の人にも、童謡の素晴らしさを知ってもらえればいいのでは、と思いました。

（平野 委員）

ますます高齢化社会が進む中、童謡というのは、心を和ませる、昔を思い出させるものがあるので、このようなコーナーをこれからも続けていってほしいと思います。

（村重 委員）

今回は第1回に放送されたものを聴きましたが、今後期待をもてるコーナーになりそうだと感じた内容でした。

(磯貝 委員)

テンポが良く、リズム感があり、また大庭さんの声も魅力的で、印象がいいコーナーだなと感じました。

(藤浪 委員長)

夫婦で聴いたのですが、私自身 73 歳で、「70 歳・80 歳は人生の花盛り」という言葉、とても嬉しく感じました。含蓄のあるいい話をしているなあと思ったら、あっという間に終わってしまったのが、少し残念な気がしました。今後に期待が持てるコーナーだったと思います。

(放送事業者 石村)

大庭照子さんは、NHK “みんなのうた” で「小さな木の実」を歌っていて、日本全国の学校をまわって、童謡の楽しさ、素晴らしさを伝える歌手活動をしているほか、横浜に本部がある NPO 日本国際童謡館の館長も務められていて、木更津に日本国際童謡館の支部を設立しようと取り組んでいる方です。

シニア世代に童謡を中心とした歌の素晴らしさ、元気を伝えたいということで、この 7 月から番組をスタート致しました。童謡が好きな方は多くいらっしゃいますし、今の若い世代が童謡をあまり知らない現状がありますので、今後も童謡を忘れてはいけないという思いで、このコーナーを制作しております。